



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 図書印刷株式会社

コード番号 7913

URL <http://www.tosho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 仁彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 矢野 誠之 (TEL) (03)-5843-9838

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	25,832	△2.7	△528	—	△215	—	△85	—
25年3月期第2四半期	26,554	△2.6	△553	—	△239	—	△385	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 165百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △449百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△1.00	—
25年3月期第2四半期	△4.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	58,384	37,610	64.1
25年3月期	60,002	37,632	62.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 37,419百万円 25年3月期 37,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	0.5	400	△18.7	780	△11.3	550	179.8	6.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名)図書製本株式会社

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	86,267,808株	25年3月期	86,267,808株
26年3月期2Q	629,473株	25年3月期	621,333株
26年3月期2Q	85,642,253株	25年3月期2Q	85,654,089株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(追加情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済対策などの効果により企業業績や個人消費が改善するなど景気回復の動きが見られるものの、新興国経済の減速など依然として先行き不透明な状況が継続しました。

印刷業界におきましては、スマートフォンの普及に伴うメディアの多様化により出版印刷市場は引き続き低調に推移しており、依然として厳しい経営環境が継続しました。

このような状況の中で当社グループは、「売上の拡大」「総合品質保証」「コスト削減」の3つの基本方針に基づき、既存分野のシェア拡大、成長市場への対応、品質保証体制の強化に取り組んでまいりました。

また、本年3月末に城北工場を廃止するとともに、本年4月1日付で製本子会社を当社に吸収合併するなどの構造改革を実施したほか、沼津工場の改修により場内物流効率化を進め、生産効率の向上とコスト削減に努めてまいりました。さらに、経営資源の効率的な活用ならびに財務体質の強化を図るため、本年9月に不動産の処分を実施しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は258億3千2百万円(前年同期比2.7%減)、営業損失は5億2千8百万円(前年同期は営業損失5億5千3百万円)、経常損失は2億1千5百万円(前年同期は経常損失2億3千9百万円)、特別損益として退職給付制度改定益及び不動産の処分による売却損益を計上したため、四半期純損失は8千5百万円(前年同期は四半期純損失3億8千5百万円)となりました。

セグメント別の売上概況は、次のとおりであります。

(印刷事業)

印刷事業セグメントは、出版印刷部門と商業印刷部門から構成されております。

出版印刷部門では、書籍、雑誌ともに減少した結果、当部門の売上高は171億8千万円(前年同期比6.5%減)となりました。

商業印刷部門では、カタログ・パンフ、POPなどが増加した結果、当部門の売上高は82億3千6百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

(出版事業)

出版事業では、中学校教材などの販売が減少した結果、当事業の売上高は4億1千4百万円(前年同期比21.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億1千8百万円減少し、583億8千4百万円となりました。これは流動資産その他に含まれる未収入金が11億9千万円、投資有価証券が10億5千8百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が24億2千1百万円、有形固定資産が27億1千3百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ15億9千5百万円減少し、207億7千4百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が4億8百万円、退職給付引当金が11億8千4百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少し、376億1千万円となりました。これは有価証券評価差額金が2億4千2百万円増加したものの、利益剰余金が2億5千7百万円減少したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第2四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べ2億1千9百万円増加し、106億5千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの増減要因は以下のとおりです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ15億6千7百万円減少し、6億2千2百万円となりました。これは主に売上債権の減少24億2千5百万円、退職給付引当金の減少11億8千4百万円及びたな卸資産の増加6億9千6百万円によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ4億2千万円増加し、2億1千5百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出10億9千万円、有形固定資産の取得による支出8億4千1百万円及び有形固定資産の売却による収入17億3千7百万円によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は、1億8千7百万円となりました。これは主に配当金を1億7千万円支払ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社であった図書製本(株)は、平成25年4月1日付で、当社を存続会社とする吸収合併を行ったことに伴い消滅いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,114	4,326
受取手形及び売掛金	16,542	14,121
有価証券	7,234	7,646
商品及び製品	376	553
仕掛品	882	1,371
原材料及び貯蔵品	367	397
繰延税金資産	346	292
その他	347	1,730
貸倒引当金	△39	△5
流動資産合計	30,173	30,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,995	20,552
減価償却累計額	△11,587	△9,410
建物及び構築物(純額)	11,407	11,142
機械装置及び運搬具	25,760	21,244
減価償却累計額	△22,931	△18,659
機械装置及び運搬具(純額)	2,829	2,585
工具、器具及び備品	1,422	1,365
減価償却累計額	△1,188	△1,164
工具、器具及び備品(純額)	234	201
土地	9,255	7,355
建設仮勘定	987	716
有形固定資産合計	24,714	22,001
無形固定資産		
投資その他の資産	119	116
投資有価証券	3,225	4,284
繰延税金資産	1,536	1,349
その他	317	277
貸倒引当金	△84	△79
投資その他の資産合計	4,994	5,831
固定資産合計	29,828	27,949
資産合計	60,002	58,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,199	12,790
未払法人税等	96	56
未払消費税等	222	71
賞与引当金	658	501
役員賞与引当金	30	14
返品調整引当金	15	3
設備関係支払手形	195	446
その他	2,940	2,778
流動負債合計	17,358	16,661
固定負債		
長期借入金	800	800
退職給付引当金	3,954	2,770
役員退職慰労引当金	176	178
資産除去債務	73	64
その他	6	297
固定負債合計	5,011	4,112
負債合計	22,369	20,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,898	13,898
資本剰余金	16,489	16,489
利益剰余金	6,910	6,653
自己株式	△174	△176
株主資本合計	37,124	36,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	312	554
その他の包括利益累計額合計	312	554
少数株主持分	195	190
純資産合計	37,632	37,610
負債純資産合計	60,002	58,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	26,554	25,832
売上原価	23,334	22,577
売上総利益	3,219	3,254
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,051	1,159
役員報酬及び給料手当	1,633	1,623
賞与引当金繰入額	175	170
役員賞与引当金繰入額	15	15
退職給付費用	82	75
役員退職慰労引当金繰入額	26	22
貸倒引当金繰入額	△29	△38
その他	817	753
販売費及び一般管理費合計	3,773	3,783
営業損失(△)	△553	△528
営業外収益		
受取利息	17	17
受取配当金	252	251
その他	57	50
営業外収益合計	328	319
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	9	2
営業外費用合計	14	6
経常損失(△)	△239	△215
特別利益		
退職給付制度改定益	—	419
固定資産売却益	13	824
特別利益合計	13	1,244
特別損失		
固定資産除売却損	104	926
リース解約損	30	—
投資有価証券評価損	18	—
固定資産撤去費用	21	26
その他	0	31
特別損失合計	175	985
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△400	43
法人税、住民税及び事業税	11	12
法人税等調整額	△33	107
法人税等合計	△22	119
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△378	△76
少数株主利益	7	9
四半期純損失(△)	△385	△85

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△378	△76
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71	242
その他の包括利益合計	△71	242
四半期包括利益	△449	165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△457	156
少数株主に係る四半期包括利益	7	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△400	43
減価償却費	890	748
のれん償却額	12	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	74	△1,184
前払年金費用の増減額(△は増加)	3	23
賞与引当金の増減額(△は減少)	△128	△156
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△42	△38
受取利息及び受取配当金	△270	△268
支払利息	4	4
有形固定資産除売却損益(△は益)	90	101
リース解約損	30	—
投資有価証券評価損益(△は益)	18	—
売上債権の増減額(△は増加)	4,522	2,425
たな卸資産の増減額(△は増加)	△503	△696
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,856	△408
その他	△338	△182
小計	2,106	411
利息及び配当金の受取額	273	266
利息の支払額	△9	△4
法人税等の支払額	△250	△107
法人税等の還付額	69	56
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,189	622
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△2
定期預金の払戻による収入	8	8
有価証券の取得による支出	—	△307
有価証券の償還による収入	900	299
有形固定資産の取得による支出	△510	△841
有形固定資産の売却による収入	18	1,737
投資有価証券の取得による支出	△400	△1,090
投資有価証券の償還による収入	200	—
無形固定資産の取得による支出	△16	△43
貸付金の回収による収入	5	2
その他	1	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	204	△215
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	800	—
長期借入金の返済による支出	△800	—
自己株式の取得による支出	△0	△2
自己株式の処分による収入	—	0
配当金の支払額	△171	△170
少数株主への配当金の支払額	△14	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186	△187
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,207	219
現金及び現金同等物の期首残高	8,298	10,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,505	10,658

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷事業	出版事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,028	525	26,554	—	26,554
セグメント間の内部 売上高又は振替高	161	—	161	△161	—
計	26,189	525	26,715	△161	26,554
セグメント損失(△)	△237	△306	△544	△9	△553

2. 報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

損失	金額
報告セグメント計	△544
のれんの償却額	△12
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△553

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷事業	出版事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,417	414	25,832	—	25,832
セグメント間の内部 売上高又は振替高	187	—	187	△187	—
計	25,605	414	26,020	△187	25,832
セグメント損失(△)	△219	△304	△524	△4	△528

2. 報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

損失	金額
報告セグメント計	△524
セグメント間取引消去	△4
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△528

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

固定資産の譲渡

当社は、平成25年9月11日開催の取締役会において、不動産の譲渡について決議しました。当第2四半期連結会計期間において譲渡を実施し、特別利益に固定資産売却益805百万円ならびに特別損失に固定資産売却損894百万円を計上しております。